

あけましておめでとうございます

年頭あいさつ

あけましておめでとうございます。
皆さんお揃いで新しい年をお迎えのこととお慶び申し上げます。本年もよろしくお願いいたします。

昨年は世界的な原油の高騰によるエネルギー不安がつづく中で幕が開け、今年にはアメリカ発の金融不況が世界に蔓延する中で新しい年を迎えることとなりました。原油価格は元の水準に落ち着き一安心ですが、この金融不況はこれから日本経済にどのような影響を与えるのか先行きが大変不安なところです。

さて、合併して間もなく丸4年を迎える大山町ですが、町民の皆さんのご理解とご協力のお陰で、順調に新町としての取り組みが進んできていると思っております。

大山町の産業活性化行動計画である「大山恵みの里づくり計画」も2年目が終わろうとしています。(財)大山恵みの里公社による町内産物の販路拡大も進みつつありますし、拠点施設となる御来屋港の「お魚センターみくりや」もオープンし賑わっています。また、山陰道名和ICに建設中の情報発信拠点となる「観光交流センター」も春にはオープンの予定です。さらに、アウトドア専門メーカー「モンベル大山店」の新店や参道ギャラリーの開設などにより大山も賑わいを取り戻しつつあります。今年も3年目ですが、より多くの町民の皆さんに関心を寄

せていただき、大きな成果に繋がっていかねければならないと思っております。

また、昨年は少子化傾向が進む中における今後の保育所・小学校・中学校のあり方について、教育審議会からそれぞれ答申をいただきました。特に赤松分校の課題は多くの皆さんに関心を寄せていただいています。いずれも大変重要な課題だと思っております。将来の大山町を担う子どもたちの教育環境について広く町民の皆さんと議論を深め、より良い方向を見いだしていかなければならないと思っております。

国・地方ともに相変わらず厳しい財政状況がつづく中、町民の皆さんや職員皆さんのご理解ご努力をいただきながら行財政改革に取り組んだ結果、新町の財政計画も安定した見通しを立てることが出来るようになりました。その成果を活かして大山町がさらに飛躍するため、今年も職員共々精一杯頑張つて参ります。町民の皆さんのより一層のご理解とご支援を賜りますようお願いいたします。

何はともあれ健康が第一です。3チャンネルで放送します「大山賛歌体操」を健康づくりにお役立てください。今年一年健康で明るい年となりますようご祈念申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。

大山恵みの里計画が3年目より多くの皆さんに関心を寄せていただき
大きな成果に

大山町長

山口隆之

YAMAGUCHI TAKAYUKI

